

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：東松島市矢本東市民センター外5維持運営事業）						
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市内						
補助事業の成果の目標	<p>東松島市矢本東市民センター外5施設（以下、「市民センター」という）は、社会的、公益的な協働によるまちづくり活動を支援するとともに、文化及び教養向上のための学習を支援する施設である。</p> <p>平成21年度の協定締結以降、市民センター及び指定管理者である地域自治組織は、各地域における協働推進事業、まちづくり事業や生涯学習事業の中心としての役割を果たすとともに各地域における事業の中心として存在してきた。</p> <p>その実績を踏まえて行政に代わり、指定管理者が維持管理及びサービス事業の充実に努め、安定的に本施設群を運用することで、行政における財政負担の軽減を図る。</p>						
補助事業の内容	東松島市矢本東市民センター外5維持運営事業一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年8月1日から平成29年12月31日まで						
事業費及び交付金額		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	計
	事業費	53,618,400					53,618,400
	交付金額	40,000,000					40,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果】指定管理者からの業務報告より、維持管理及びサービス事業が適正に行われたことが確認できた。市が直営した場合の経費と比較し、行政における財政負担の軽減が図られた。</p> <p>【評価】 保守管理は適正に実施されており、仕様の要求を満たしている。各種事業についても積極的に実施している。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 各市民センター内に、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で運営していることを掲載済み。また、東松島市の市報及びホームページにもその旨を掲載済。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	社会的、公益的な協働によるまちづくり活動と、文化及び教養向上のための学習が充実できるよう、施設の適切な維持管理と徹底した保守管理を継続していく。また、事業について更なる周知を積極的に行っていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業 (環境衛生に関する事業:東松島市一般廃棄物最終処分場外2維持運営事業)						
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市一般廃棄物最終処分場(東松島市大塩字旗沢85-1) 鳴瀬一般廃棄物最終処分場(東松島市小野字中の関地内) 矢本一般廃棄物最終処分場(東松島市大塩字旗沢地内)						
補助事業の成果の目標	当市における一般廃棄物最終処分場3施設において、粗大ごみの受入、分別、解体処理、分別残さ物の埋立業務及び維持管理を行政に代わり委託業者が行い、本施設を安定的に運用することで、行政の財政及び維持管理に係る手間の軽減を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物最終処分場水質及び土壌検査業務</li> <li>処分場分別処理及び埋立業務</li> <li>処分場浸出水処理施設維持管理業務</li> </ul>						
補助事業の始期及び終期	平成28年度から平成32年度						
事業費及び交付金額		28年度	29年度	30年度 予定	31年度 予定	32年度 予定	計
	事業費	円 19,675,883	円 18,243,256	円 18,126,936	円 18,200,000	円 18,200,000	円 92,446,075
	交付金額	15,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	55,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設の搬入・搬出及び資源化の状況を、委託業者からの業務報告等により毎月取りまとめ、年間処理状況を年報として作成。そこから、最終処分率を算出して求めた結果、平成29年度は8.8%であった。東松島市は、石巻広域クリーンセンターからの焼却灰を1年置きに受入っているため、昨年度の1.2%を加えて平均化すると、5%となり、目標値と同等の数値を得られた。よって適切な維持運営が行われ環境衛生の向上が図られたと評価する。</p> <p>本事業は、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市のホームページ及び東松島市広報誌に掲載し周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも本市の廃棄物処理施設として事業を実施。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設 (環境衛生施設:航空機騒音自動測定装置購入事業)整備事業						
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市野蒜ヶ丘二丁目2-1(里の公園西)						
補助事業の成果の目標	<p>東日本大震災以前の東松島市内における航空機騒音測定は、松島基地周辺地域において固定局4箇所、移動局13箇所で行っていたが、津波被害による固定局の流出があり、平成23年度から測定を中断していた。</p> <p>平成27年度には、津波による流出を免れた騒音計に、一昨年度事業にて購入した識別装置を取り付け、平成28年度には、昨年度事業にて購入した航空機騒音自動測定装置を2箇所に設置し、固定局4箇所中3箇所を回復出来た。本年度は、市内の復興状況等進捗を都度見極めた上で、1箇所に航空機騒音自動測定装置を設置し、震災前の騒音測定体制に復旧することでより測定環境の精度を増し、測定したデータを毎年刊行する環境白書に掲載することで、騒音の状況を住民が知りえる環境を復元する。</p>						
補助事業の内容	航空機騒音自動測定装置(一式)						
補助事業の始期及び終期	平成27年度～平成29年度						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 予定	計
	事業費	円 3,294,000	円 11,124,000	円 5,832,000	円 0	円 0	円 20,250,000
	交付金額	2,000,000	10,000,000	5,000,000	-	-	17,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業により平成23年度から中断していた固定局4箇所での航空機騒音測定を再開でき通年測定が可能となった。これにより、環境基準の達成状況等について把握できるようになった。</p> <p>評価及び地域住民への周知については、測定したデータ等をまとめ平成30年度環境白書へ掲載し事業完了後1年以内に別途報告する。(環境白書は毎年2月頃、作成・公表する。)</p> <p>また、市のホームページ及び広報紙に特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して整備した旨、掲載する。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	特になし。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし。						

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業:東松島市矢本駅前西地区複合施設維持運営事業)						
補助事業者名	宮城県 東松島市長 渥美 巖						
実施場所	宮城県東松島市矢本字河戸342番地2						
補助事業の成果の目標	市民の憩いの場、ふれあいの場、交流の場として、子どもから高齢者まで、幅広い年代の方々に安心・安全に利用していただくため、行政に代わり専門知識を有する指定管理者が維持管理及びサービス事業の充実に努め、安定的に本施設を運用することで、行政の財政の維持管理の軽減を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	東松島市矢本駅前西地区複合施設維持運営一式						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成30年度						
事業費及び交付金額		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	計
	事業費	円 35,000,000	円 39,680,000	円 39,680,000	円 39,680,000	円 39,680,000	円 193,720,000
	交付金額	33,000,000	30,000,000	39,330,000	28,000,000	28,000,000	158,330,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>指定管理者からの業務報告書により、維持管理が適正に行われ安定的に本施設を運用されたことを確認し、目標が達成されたことを確認できた。</p> <p>地域住民への周知については、「本施設の整備と運営には防衛施設とその周辺地域との調和を図ることを目的とした防衛省の補助事業が活用されています。」の記述を東松島市報「ゆふと通信」コーナーに掲載すると共に本施設出入口に東北防衛局マークと併せ掲示を行い周知を図っている。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	特になし						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	特になし						

## 事業評価書

実施場所	東松島市コミュニティセンター改修事業						
補助事業者名	東松島市						
実施場所	宮城県東松島市矢本字大溜1番地1						
補助事業の目的	東松島市コミュニティセンターの舞台調光装置設備(主幹盤・調光器盤)は、全て平成3年製であり修繕用の部品もなく、経年劣化による不安定な状態にあります。開館より25年以上経過しており当該設備の改修を行い、安定した状態にすることにより、円滑な施設運営を推進し、利用者の文化振興活動の促進を図る。						
補助事業の内容	平成29年度:改修工事【舞台調光装置整備(主幹盤・調光器盤)】						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	円 36,667,080	円	円	円	円	円 36,667,080
	交付金額	32,000,000					32,000,000
補助事業の成果及び評価	<p>【成果】竣工以来使用してきた設備の経年劣化が懸念されるなか、不安定な状況で施設運営を行っていたが、改修工事を実施したことで、安定した施設運営が可能となった。</p> <p>【評価】実際に舞台調光装置設備を操作する担当者より、照明効果が格段に良くなり多彩な演出が可能となったこと、漏電警報が点灯表示されることにより未然に事故を防止することが可能となったこと等(別紙:改善事項参照)、安定した施設を市民に提供することが可能となった。</p> <p>【周知の実施状況】市ホームページ及び市報への掲載、コミュニティセンターでの掲示及び指定管理者フェイスブックにより周知を実施した。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし						

注:事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(通信施設:東松島市防災無線整備事業)整備事業									
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖									
実施場所	宮城県東松島市内									
補助事業の成果の目標	防災行政無線(同報系)子局をデジタル化改修することにより、災害時に必要な情報を市民に正確かつ確実に伝達することができる体制を整える。									
補助事業の内容	防災無線子局整備 8基									
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成33年度									
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度以降	計	
	事業費	円 0	円 0	円 61,635,600	円 0	円 39,841,200	円 38,772,000	円 128,851,120	円 269,099,920	
	基金造成額	交付金額	40,000,000	30,000,000	16,071,000	45,000,000	30,000,000	30,000,000	77,929,000	269,000,000
		市町村費							0	0
		その他							0	0
		運用益		11,622	17,502	10,979	21,567	8,622	29,628	99,920
	合計	40,000,000	30,011,622	16,088,502	45,010,979	30,021,567	30,008,622	77,958,628	269,099,920	
	基金処分額	0	0	61,635,600	0	39,841,200	38,772,000	128,851,120	269,099,920	
基金残高	40,000,000	70,011,622	24,464,524	69,475,503	59,655,870	50,892,492	0	-		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】 災害時における施設の安定稼働が目的の1つとなっているため、各地域への行政情報の伝達の確実性、明瞭性等を試験放送を行って確認し、市民へ確実に伝達する体制が整えられたと評価する。 また、災害時に避難情報等の情報伝達が確実に行われたこと、その情報により避難等が行われ被害の発生を未然に防止したことを災害記録等により確認する。</p> <p>【周知の実施状況】 交付金事業で整備したことを、市のホームページ及び市報に掲載することにより、地域住民への周知を行った。</p>									
事業の改善策及び今後の対応	今後も、防災行政無線子局のデジタル化を計画している。									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし									

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業(防災に関する事業:東松島市地域防災維持運営事業)									
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖									
実施場所	宮城県東松島市内									
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、市の復興まちづくり計画に基づき災害に強いまちづくりを実現するため、地域防災に係る維持管理についての事業を行うものである。</p> <p>内容については、平成25年に整備した衛星携帯電話(矢本地区、鳴瀬地区、宮戸地区)の維持管理費及び防災備蓄用品(市内小中学校等25箇所)に配備)である非常用食糧、飲料水、粉ミルク等の更新に伴う維持管理費に基金を充当するものである。</p> <p>これらの事業は、東日本大震災の経験を踏まえ、地域防災力の体制の確立を図るとともに、災害時も通話可能な衛星携帯回線の維持運営及び防災備蓄用品の適切な維持管理を行うことで、災害対応力の向上を図るものがある。</p>									
補助事業の内容	衛星携帯電話3台(矢本地区、鳴瀬地区、宮戸地区)の維持管理費(基本料・通話料)及び防災備蓄用品(市内小中学校等25箇所)に配備)である非常用食糧、飲料水、粉ミルク等の更新に伴う維持管理費に基金を充当するもの。									
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成33年度									
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度以降	計	
	事業費	円 0	円 185,328	円 321,565	円 581,544	円 1,239,712	円 17,731,947	円 91,998,058	円 112,058,154	
	基金造成額	交付金額	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	20,000,000	62,000,000	112,000,000
		市町村費							0	0
		その他							0	0
		運用益	0	2,499	4,954	12,079	8,980	3,812	25,830	58,154
		合計	10,000,000	10,002,499	4,954	10,012,079	8,980	20,003,812	62,025,830	112,058,154
	基金処分額	0	185,328	321,565	581,544	1,239,712	17,731,947	91,998,058	112,058,154	
基金残高	10,000,000	19,817,171	19,500,560	28,931,095	27,700,363	29,972,228	0	-		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【成果及び評価】</b> この衛星携帯電話の整備により、災害等により電話等の既存の通信手段が途絶した際には、施設管理者が市災害対策本部等と連絡を取るとともに、消防、警察、自衛隊等への救助要請を行うための通信手段が確保された。 また、防災備蓄品の整備により、発災直後の生命維持や生活に最低必要な食料、飲料水、生活必需品等の物資や指定避難所運営に必要な資機材を中心とした、発災から3日間に必要とする物資の計画的な備蓄が進められた。 衛星携帯電話については、防災訓練(通信訓練)等の実施により、災害時における通信手段としての有用性(情報伝達の確実性等)の確認を実施した。防災備蓄用品の維持管理については、維持管理業務の委託により通年による維持管理態勢を構築しており、毎月の管理報告や随時連絡等により適切な備蓄用品の数量・品質・保管状況となっている旨を確認したので、目標である災害対応力の向上が図られたことを評価する。</p> <p><b>【周知の実施状況】</b> 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市の広報誌・ホームページに掲載することにより、地域住民への周知を行った。</p>									
事業の改善策及び今後の対応	今後も継続事業として、衛星携帯電話の維持管理及び防災備蓄用品(非常用食糧、飲料水、粉ミルク等)の更新を計画している。									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし									

## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（医療に関する事業：東松島市子ども医療費助成事業）							
補助事業者	東松島市長 渥美 巖							
実施場所	東松島市内							
補助事業の成果の目標	本事業は、3歳～18歳（高校3年生まで）の幼児及び児童生徒に対して、医療費の自己負担分を助成することで、子育て世代の負担軽減と子どもの適正な医療機会の確保を目標とし、実施するものである。							
補助事業の内容	3歳以上18歳未満（高校3年生）の幼児及び児童・生徒における医療費の自己負担分に係る費用を助成							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成32年度まで							
事業費及び 交付金額		23年度 ～26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 以降予定	計	
		円	円	円	円	円	円	
	事業費	225,948,000	100,000,000	100,000,000	96,500,000	289,490,319	811,938,319	
	基金 造成 額	交付金額	433,897,000	80,000,000	97,700,000	80,000,000	120,000,000	811,597,000
		市町村費						0
		その他						0
		運用益	144,428	52,023	46,907	56,073	41,888	341,319
		合計	434,041,428	80,052,023	97,746,907	80,056,073	120,041,888	811,938,319
	基金処分量	225,948,000	100,000,000	100,000,000	96,500,000	289,490,319	811,938,319	
基金残高	208,093,428	188,145,451	185,892,358	169,448,431	—	—		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	一人あたりの医療費助成額は平均2,116円となっている。助成額から受診者数を割り戻すと、対象となる児童・生徒の一人あたりの受診回数が約10回となっており、各家庭における医療費の自己負担額の軽減がされ、本市の子育て支援に寄与している。周知については平成30年5月発行の「市報ひがしまつしま」及び市ホームページに掲載し、医療費受給者証下段に「この財源は特定防衛施設周辺整備調整交付金により活用されています。」と印字を行った。							
事業の改善措置及び今後の対応	従来、子ども医療費は単独市町村費で運用されてきたものであり、財源に交付金を充てることは市においても安定的な財源でもあるため、特に改善の予定はない。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し							



## 事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(消防に関する施設:東松島市消防車両整備事業)整備事業									
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖									
実施場所	宮城県東松島市矢本字鹿石前95-1及び東松島市大塩字樋口25-1									
補助事業の成果の目標	新型車両を購入し、機能、資機材及び走行性能の向上を図り、これまで以上に迅速確実な火災災害対応を可能とする。また、火災予防啓発広報活動の実施、地元自主防災組織への指導を行い、防火防災意識の向上を図る。									
補助事業の内容	消防ポンプ自動車2台の購入									
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成30年度									
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	計	
	事業費	円 0	円 22,995,000	円 23,587,200	円 16,416,000	円 16,632,000	円 17,690,400	円 8,316,000	円 105,636,600	
	基金 造成 成額	交付金額	30,000,000	20,000,000	20,000,000	20,700,000	12,300,000	0	2,000,000	105,000,000
		市町村費							0	0
		その他							0	0
		運用益	0	8,581	6,753	10,516	8,607	5,930	1,158	41,545
	合計	30,000,000	20,008,581	20,006,753	20,710,516	12,308,607	5,930	2,001,158	105,041,545	
	基金処分額	0	22,995,000	23,587,200	16,416,000	16,632,000	17,690,400	7,720,945	105,041,545	
基金残高	30,000,000	27,013,581	23,433,134	27,727,650	23,404,257	5,719,787	0	-		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】 新型車両の購入により、機能、走行性能の向上が図られ、これまで以上に迅速確実な災害対応が可能となり、また、市内の自主防災組織への指導、小学校等での防災訓練を通して、防火防災意識の向上が図られた。</p> <p>●購入後から平成29年度末までの主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災件数4件のうち出動回数計1回</li> <li>・夜間、強風時及び火災予防運動期間中の火災予防広報活動の実施</li> </ul> <p>【周知の実施状況】</p> <p>交付金事業で整備したことを、市ホームページへの掲載及び消防車両に事業名を表示することにより、地域住民への周知を行った。</p>									
事業の改善策及び今後の対応	車両及び資機材の点検整備や取扱い訓練等を行い、防災防衛活動において、最大限に活用できるようにする。									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし									